

# 9月15日は敬老の日

## 最高令者は98才の甲田かめさん 宗田屋寿さん

長い間、社会に貢献してきたお年寄り、富士市が今日、県下でも有数の都市として発展できたのは、お年寄りの苦労があったからこそです。顔のしわひとつに、その苦労がきざまれているようにも思えます。

毎年、敬老の日が近づくと思い出したように「お年寄りを大切にしよう」という言葉を聞きます。長い間社会につくしてきたお年寄りを大切にすることは当然です。それよりも、お年寄りに生きがいのある生活を送っていただくことです。市でも寿大学の開校や、仕事をしたい人には職業をあっせんし、悩みごとを持って

いる人の相談を受けるなど、常にお年寄りに生きがいのある生活を送っていただこうと心がけています。

今年も9月15日の敬老の日を中心にお年寄りに生きがいのある生活を送るため、各地区ごとに敬老会を行ないますが、70才以上のお年寄りは6583人（男2690人、女3893人）です。このうち80才以上の方は1552人、90才以上が104人で、最高令者は98才の甲田かめさん（今井本町）と宗田屋寿さん（南町）の2人です。なお、88才の米寿の方には肖像画と県知事から木盆、90才以上の方には寝まきをプレゼントします。

## 就職を希望する方は 高令者職業相談に

お年寄りで働きたいという人たちのために福祉事務所福祉課では、高令者の職業相談を行なっています。相談は昨年4月からはじめましたが、就職希望者は予想外に多く、243人の求職者があり、このうち152人が就職しています。

求人数 245人 男 147人 女 98人

求職者数 243人 男 144人 女 99人

就職者数 152人 男 91人 女 61人

求人内容はだいたい60才以上という高令者のため軽作業、管理事務、警備などがほとんどですが、求職者の希望も同じような傾向にあります。特に、給与面よりも肉体的に永続できる軽作業を求めている人が多く見られます。

これまで就職した方に話をうかがってみると、みなさん働くようになってから生活にハリができた。からだの具合もよくなったり喜ばれています。お年寄りが働く職場はまだありますから、就職を希望する方は、福祉事務所福祉課へ相談にお出かけください。なお、毎月第2水曜日には、社会福祉センターで午前10時から午後3時まで、相談に応じています。



## 働くことが丈夫ながらづくり

働いている間はいつまでも年をとらないとよくいわれますが、川崎伝三郎さん（入山瀬）もそのひとりです。明治36年生まれということですから、71才になりますが、仕事をしている様子では、60といつても通るほどです。

川崎さんは、高令者の職業相談で現在の仕事をあっせんされ、7月1日から働らいでい

## 敬老会の日程

日	地区	会場
7	駿北(富士町)	社会福祉センター
10	広見	社会福祉センター
11	元吉原	社会福祉センター
12	今泉第2	社会福祉センター
	吉永第2	社会福祉センター
13	今泉第1	吉原第2中体育館
	吉永第1	社会福祉センター
14	吉原	吉原市民会館
	伝法	社会福祉センター
	浮島	大洋観光
15	須津	須津中体育館
	原田	鑑石園
	駿北	富士第1小体育館
	駿南	社会福祉センター
	田子浦	田子浦小体育館
	岩松	岩松中体育館
	鷹岡	鷹岡中体育館
17	大淵	社会福祉センター

ます。仕事も昔取得したボイラー取扱い主任者の免許を生かしています。

そこで、仕事の様子をたずねると、「いつまでも元気なのはこうして毎日働くことができるからだね。時にはつらいこともあるけど、一生続けていく、ただ、ひとりだから時々話し合手がほしいね」と語ってくれました。